

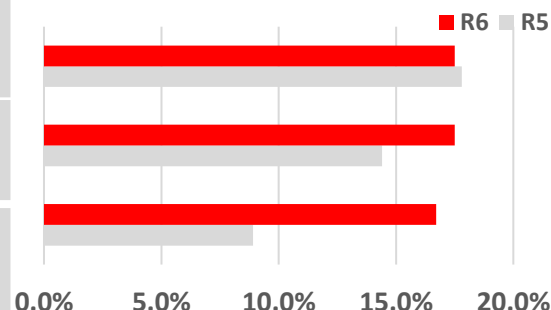
サイバー攻撃の被害に係る 企業・団体を対象としたアンケート調査結果及び対策

過去1年以内に受けたことのある被害

ランサムウェアによる被害が依然多く、**情報漏えい**は倍増

R6

1位	ランサムウェア	17.5%
1位	メールの不正送信	17.5%
3位	ウイルス以外の情報漏えい	16.7%

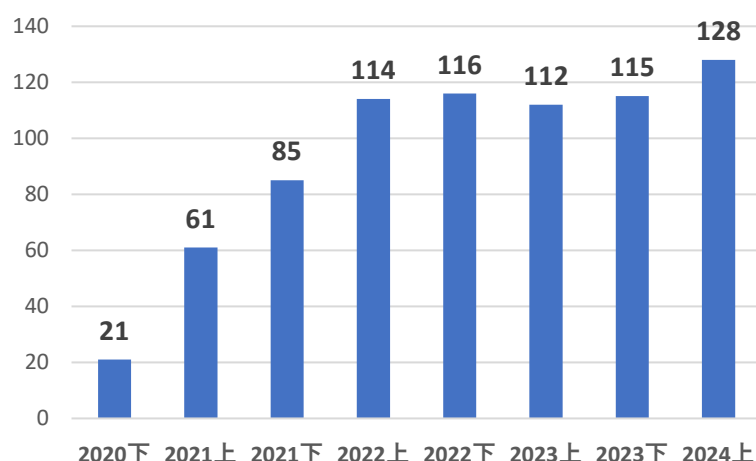


※ 被害を受けた団体における割合

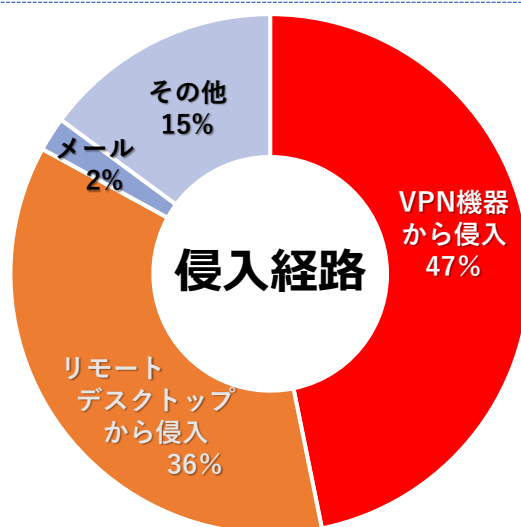
ランサムウェア被害

「令和6年上半期サイバー空間脅威情勢」（警察庁）抜粋

被害件数は高止まり

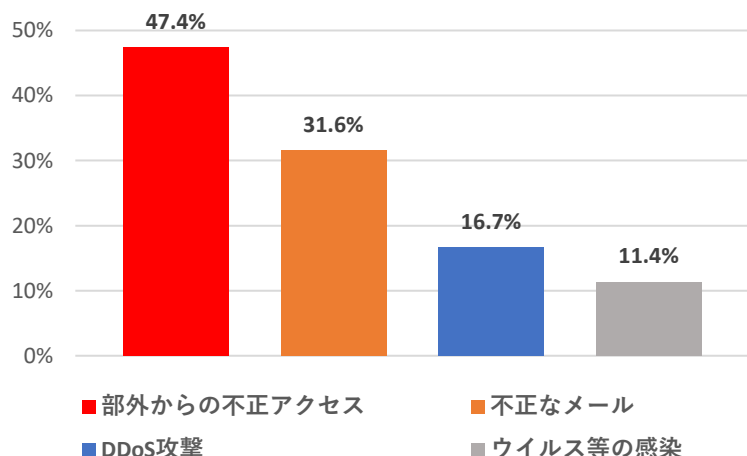


脆弱性を突いた外部からの侵入が多い

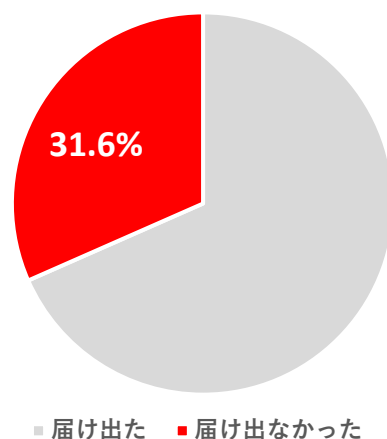


サイバー攻撃被害の原因・発生時の届出

不正アクセスや不審なメールによる攻撃が多い



被害発生時において3割超が未届



被害に遭わない、被害を与えないために

不正アクセス対策

ID・パスワードが脆弱な場合、サイバー攻撃のおそれ

パスワード長は一定以上に

IDやパスワードを使い回さない

異動で使わなくなったIDは削除

ソフトウェアの脆弱性対策

ソフトウェアが脆弱な場合も、サイバー攻撃のおそれ

OS・ソフトウェアの更新

ウイルス対策ソフトの更新

ネットワーク機器のアップデート

不審な電子メール対策

添付ファイルやリンクを開いても、サイバー攻撃のおそれ

不審なメールは開かず削除

添付ファイルやリンクを安易に開かない

不審に感じたら送信者に確認

より詳しい被害防止対策は警察庁サイバー警察局のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/index.html>



**⚠ 被害に遭ってしまったら
警察に通報・相談!!**



警察庁
National Police Agency

ご相談は都道府県警察本部のサイバー犯罪相談窓口へ

<https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/soudan.html>

